

ひよこ組

今月の目標

クラスだより



- ・歌に合わせて表現することを楽しもう。
- ・進級に向けていすぐみで遊んでみよう。

ひよこぐみは1月から男児6名女児3名計9名のクラスになりました。1月初めは年末年始の長い休み明けという事もありお家の方を恋しがったり落ち着いて遊べなかったりした子もいましたが1週間もせず今まで通り園の生活に馴染んでいきました。ところがここ最近の寒さから体調を崩す子が多くいました。園では換気をしたりこまめに鼻水を拭いたり玩具を洗浄して衛生面に配慮してきました。何とかみんなで元気に冬を乗り切りたいですね。

<スタンプ遊び>

2日間かけてスタンプを押して羽子板製作をしました。1日目は「ポンポンして押すんだよ。」と知らせると子ども自身がポンポンし始め、少しずつ理解出来る言葉が増えてきたなと感じました。また2日目にはインク代わりの絵の具がかすれてくると保育士の真似をして自分でスタンプに絵の具をつけたり、「絵の具つけて！」と絵の具がかすれてきたスタンプを保育士に差出したりする姿が見られ同じ遊びを繰り返す中からの学びは大きいなと感じました。これからも子どもたちが楽しめる遊びは繰り返し取り入れていきたいなと思います。



3・4・5歳児がおゆうぎ会に向けて劇やダンスをしていて、たまに見せてもらっています。初めはじっと見ているだけでしたが最近では曲がかかると喜んでジャンプして楽しんでます。ひよこぐみ保育室でも曲をかけ保育士が踊って見せるとジャンプしたり手を振り体を動かす事を楽しんでいました。

りす組

今月の目標

- ・ 描画の面白さや楽しさを感じる。
- ・ トイレに関心を持つ。



今りす組では、絵の具を使い、大きな画用紙いっぱい筆で自由に描く、描画を楽しんでいます。まだ始めたばかりですが、子ども達の集中力には保育士も驚かされ、「もっと！もっと！」と何枚も夢中になって、自分の思うがままに絵を描いています。ゆったりと落ち着いて取り組めるように、少人数ずつ進めています。月齢の大きい子は、「〇〇描いたよ」と教えてくれて、その子なりに、なんとなくイメージしているのが伝わってきます。月齢の小さい子は言葉には出さなくても、絵の具が下に垂れるのを不思議そうに見たり、絵の具を使って筆で描く感触を味わったりしながら、みんな一生懸命描いています。又、ほとんどの子が、最初のひと筆を描いた後に、驚いた様子でその一本の線を見つめています。この瞬間は、大人が思っている以上に子ども達は、色んな発見や驚きがあり、感動しているのでしょうか。描画をしている中で、「後で代わって！！」「後で貸して！！」と順番を待つ姿や、一枚の紙に仲良く一緒に描く姿があったりと、友達との関わりも育っていています。子ども達の絵には、「言葉にならない心の思いを表現する」と言われています。一本の線にも沢山の思いが込められている事を受け止めて、これからも、「もっと！！」と言う子ども達の思いを大切にしながら、描画の楽しさを感じていければ、と思います。



うさぎ組

今月の目標

- ・ 友達と一緒に、喜んで行事に参加する。

* 毎日、子ども達とお遊戯会に向けて練習に励んでいます。今回行うのは、みんなが大好きなお話「お風呂にいらて」。役を決めての練習が始まるとますますやる気が高まり、自分の役割に誇りを持って取り組むようになってきました。楽しみながら練習しています。難しいところはみんなの息を合わせる事。以前から紙芝居で親しんできたお話なので台詞はすぐに覚えられましたが、周りを見ながら意識して友達に合わせるのはまだまだ難しいようです。また、お客さんに見せるという感覚に慣れていないので、友達に話しかけたり、演じながら後ろを向いてしまう事も……。それでもこの頃は、大きな声で台詞を言おうと意識したり、似ている台詞の場面を区別して言えるようになってきました。うさぎ組の子ども達にとっては初めてのお遊戯会なので、お家の人と離れ、大勢の前で舞台上に立つ事に緊張や不安を感じる事もあるかと思えます。子ども達がプレッシャーを感じないよう、いつも通り温かく送り出していただければと思います。

* うさぎ組で過ごす時間も残り僅かとなってきました。進級に向けて、園では今できる事を考え、ひとりひとりの成長・発達が促せるように関わっていきたく思います。保護者の方にもお家で取り組んでいただきたい事などをお伝えしますが、これまでと同様にご理解・ご協力をよろしくおねがいします。





- ・お遊戯会に向けて達成感を味わう。
- ・冬ならではの冬事象に関心を持ち、寒さに負けず体全体を使い、元気に遊ぶ。

3 歳児

園庭ではかくれんぼ、おにごっこが人気です。鬼をしたいという子が多くジャンケンでいつもきめます。今までは一人じゃ鬼をしたくないという事が多かったのですが何度も繰り返し遊ぶ事で一人で鬼をできるようになりルールに沿って楽しんでいます。ジャンケンでは大勢だと勝ったのか負けたのかわからないのでじゃんけんをする度に私の顔を見るその姿もかわいらしいです。まだ保育士が遊びに入らなければ長くは続きませんがルールに沿って友だちや保育士と遊ぶ楽しさを味わってほしいと思います。

またライオンさんに刺激をされ女の子の間ではフラフープが人気です。家で練習をしている子も多いようで回せる子が少しずつ増えてきました。今では片足を地面について回せるようになってきました。できる事が増えると自信につながっているようです。

劇の練習では毎日練習する事で堂々と表現できるようになってきました。ダンスでの「新しい世界へ」では早いテンポで動きについて行くのに一生懸命だったのですが動きを合わせられるようになってきました。「世界に一つだけの花」ではゆっくりのテンポですが冠をかぶったり取ったりするので遅れてしまう事があったのですが最近では周りの子や保育士をみてできるようになってきました。友達と音楽に合わせて踊る楽しさやセリフを合やす大切さ、目標に向けての達成感を感じてほしいと思います。当日は広い舞台ですがいつものように楽しく笑顔で出来たらいいなと思います。



4 歳児

園庭では元気いっぱい走りまわる姿がみられます。鬼ごっこが好きな子どもたち！自分たちでルールを決めて新しい鬼ごっこをする姿がありました。ルールといっても鬼の名前があったり、鬼にタッチされても〇〇くんには助けってもらったら逃げられるといったような簡単なルールです。自分たちだけで決めるルールなので何度もくり返し遊んで楽しんでいます。

また年長さんの姿をみて大縄跳びにひきつづきフープに挑戦する姿がみられました。なかなかうまくいかず年長さんにまわし方を教えてもらう姿もあり、何度もあきらめずにやっています。おうちで練習している子もいるようです。

1月はお遊戯会の練習が中心となりました。劇の子は何度も練習していることもあり、次はどんな場面なのかいつセリフを言うのかをきちんと覚えています。セリフの声も自信がついてきたようで大きくなってきました。ダンスの「あたらしい世界へ」では曲のテンポが速くついていくのに必死だった子どもたちも、曲に合わせて踊れるようになってきました。もう一つのダンス「世界に一つだけの花」では皆が好きな歌ともあって楽しく練習してきました。花のかんむりをとったり、被ったりと大変ですが子どもたちの踊っているときの表情が真剣です。劇やダンス、お遊戯会に向けひとりひとり頑張ってきました。そんな姿をみていると子どもたちのかってすごいなと感じさせられ、私はいつも元気をもらっているように思います。本番は大きな舞台でたくさんの人たちを前に子どもたちが頑張ってきた姿を発揮できたらと思います。私もみんなを信じ、楽しいお遊戯会になればいいなと思います。当日は温かく見守ってあげてください。

ピノキオ組

今月の目標

- ・みんなで取り組む楽しさや充実感を味わう
- ・遊びや生活に意欲的に取り組み、自身をもつ。



3歳児

子どもたちは毎日お遊戯会の練習を頑張っています。初めの頃は、セリフや動きがなかなか覚えられなかったり踊り方が分からず戸惑っていたりした子も何度も何度も練習することにより自信を持ってできるようになってきました。先日、うさぎ組・トトロ組との全体練習をしました。他のクラスの友達に見てもらおうということでどの子も少し緊張した様子でしたが、大きな声でセリフを言えたり腕をしっかり伸ばし皆と合わせて踊ったりととても上手にできました。また、他のクラスの劇やダンスを見て「上手やった!」「かっこよかった!!」と他のクラスの良い所を見付け自分達ももっと頑張ろうという気持ちになったようでとても良い刺激になったと思います。お遊戯会当日は大きな舞台・たくさんのお客さんを前に一生懸命頑張りますので温かい目で見守ってあげてください。また、頑張った姿を認めいっぱい褒めてあげてほしいと思います。



今、子どもたちはかるたでよく遊んでいます。初めはとるほうが多かったのですが、年長・年中さんがかかるたを読んでる姿を見て「自分も読みたい」と思うようになり、最近では年少さんの中でも読む役をする子を見かけるようになりました。途中で読み方が分からなくなったり間違えてしまうこともあります興味を示しながら楽しんで遊んでいます。



4歳児

新しい年を迎え、久しぶりに登園すると「お年玉もらったよ!」「お出かけしたよ!」とたくさんのお話を子どもたちから聞きました。楽しかったお正月休みの話を聞いているとこちらまで楽しい気分になってくれます。休み中に大きな病気・けがもなく過ごせたことは良かったと思います。年中での生活も残りわずかとなりましたが、限られた時間を子どもたちとともに大切に過ごしていきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

今月は2月にあるお遊戯会に向けての練習が中心でした。

劇やダンスとも、子どもたち一人一人「やりたい」と思ったものに参加し、練習も一生懸命です。何よりも子どもたちが練習に楽しそうにいきいきと参加している姿を見ていると、こちら嬉しく思います。練習を重ねるごとに、「周り合わせようとする姿」が日に日に分かるようになってきました。劇ではセリフを合わせられるように顔を見合せて言ったり、ダンスでは横のお友達を少し意識しながら踊ってみたり・・・まだ産まれて5年ほどしかたっていない子どもたちが、こんなにも一生懸命にやっている姿をみると、すごいなあと本当に感心します。子どもたちの練習の姿は、どの子も一生懸命です。そして当日の子どもたちの姿を私自身、信じ心に残るお遊戯会になったらと思います。どうぞ、温かく見守ってあげてください。

寒い日が続いています。お遊戯会も間近に迫っているため体調管理には十分に気をつけてほしいと思います。手洗い・うがいは基本的な風邪予防です。園の方でも子どもたちにはこまめにするように話をしていますので、ご家庭でも習慣となるようにしていきましょう。

ライオン組

今月の目標



- ・ クラスの共通の目的に向かって自分なりの力を発揮し、やり遂げた満足感を味わう。
- ・ 卒園することを意識し、自らの成長に気づきながら残りわずかの園生活をみんなで楽しむ。

1月に入りおゆうぎ会に向けて劇あそび、ダンス、歌などの練習を主に取り組んできました。異年齢でも劇あそびでは、去年とは違い少し照れが出てきて演じるよりも読んだりするナレーターを好む子が多くなってきました。そして何かの役になった時は年少・年中児と共に大きい声を出してセリフを言ったり、ダンスの振りを横でそっと口で言いながら教えてあげたりという頼もしい姿が見られます。各クラス演じることや見てもらうことを楽しみに取り組んでいます。

ライオン組だけのおゆうぎ会での取り組みでは歌とピアノをそしてオープニングに「よさこいソーラン」をします。今までおゆうぎ会でライオン組が「よさこい」をやっている姿に憧れ、自分たちもライオン組になったら出来る！！と楽しみにしている子が多かったので子どもたちのやりたいという思いを大切に、今年もやってみることにしました。曲や振りも見て覚えてきただけなので正確な振りではなく、いざみんなで合わせてみるとバラバラだったり手が右、左、上、下、逆だったりしてなかなか癖が直らず苦戦しました。それでも一番いいところを見てほしいという思いで頑張っ練習しています。今までの「よさこい」とは少し違った演出もしてありますので楽しみにしててください。

先日の絵画指導では、座っている保育士をモデルに人物を描くということをしました。難しく「やりたくない」「分かん」と気分が乗らない子やイライラする子もいましたが、できるところまで側でしてあげたり声掛けしたりすることで自分なりに描いて表現することができました。

2月のおゆうぎ会後からは、就学前ということで異年齢クラスを離れ、ライオン組だけで過ごします。小学校の準備期間として必要なことを少しでも身につけスムーズに入学を迎えられたらと思います。

